

事業概略書

事業名	バリアフリーによる新しい映画鑑賞の技術開発研究事業
事業目的	<p>障害や年齢に関わらず、誰もが共に楽しめる映画——それが、バリアフリー映画（字幕、副音声付）である。</p> <p>映画監督及びプロデューサーなど映画の製作者がバリアフリー版制作に積極的に関わることにより、副音声や日本語字幕に踏み込んだ表現が可能となり、それによって、障害者向けという限定的な作品ではなく、活動弁士の技術の導入や、細部に工夫を凝らした字幕など、一般観客も新たな視点で共に体験できるようになっている。</p>
事業概要	<p>視覚・聴覚障害者はもとより、お年寄りから子どもまでが、エンタテインメントの新作劇映画やアニメを一般観客と一緒に観ることができるように、映画活弁を活かした副音声を開発ならびに字幕の製作を継続実施。各地での公開時にアンケートへの協力を依頼。また、今回は、新作映画の副音声ならびに字幕を製作し、一般公開(2010年秋)と同時に公開予定。</p>
事業実施結果及び効果	<p>平成20年度の事業の成果をもとに、今回は映画製作の段階から視覚、聴覚障害当事者に参画してもらうことを試みた。その結果、平成22年秋に一般公開と同時に、バリアフリー版の公開が可能となるという成果を得た。</p> <p>また、新たに3作品(「ニセ札」「おくりびと」「耳をすませば」)のバリアフリー版も作成した。昨年度の5作品とあわせて、全国13箇所で上映するとともに、前年度事業に参加した、視覚、聴覚障害のそれぞれの当事者と映画製作側、監督との交流の中で芽生えた、斬新なるコラボレーションの成果を、シンポジウムをとおして伝える場を設けつつ、各地でのアンケートへ回収も行った。本事業だけでは達成できない、ハード整備の課題はあるが、課題整理と問題提起を報告書にまとめた。</p>
事業主体	<p>〒891-1201 鹿児島県鹿児島市岡之原町1005 特定非営利活動法人 全国地域生活支援ネットワーク TEL : 099-822-8705 E-MAIL : shien-net@crest.ocn.ne.jp</p>

- (注) 1. 本様式の作成にあたっては、厚生労働省ホームページに掲載するので、一般に公開することを想定し、分かりやすい表現に努めること。
2. 本様式は、事業の概略をまとめるために作成するものであり、別途、実施した事業についての報告書冊子を必ず提出すること。